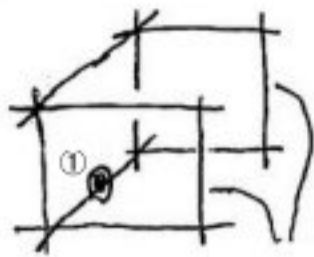


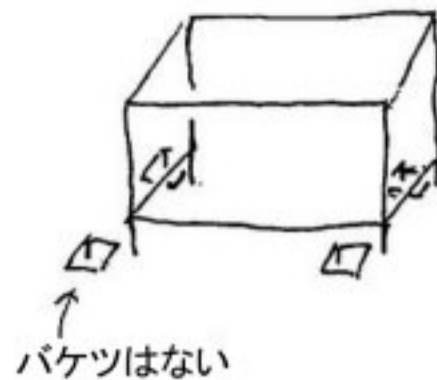
# パイプ小屋を一人で建てる

1/2

[スタート]



これつける  
(不要でも回転時補強として)



(交差詳細略)  
基礎穴へ  
近づける

あと50~100mm  
まで引きずり寄  
せる

↓ ①を持ち上げる  
90° 回転する

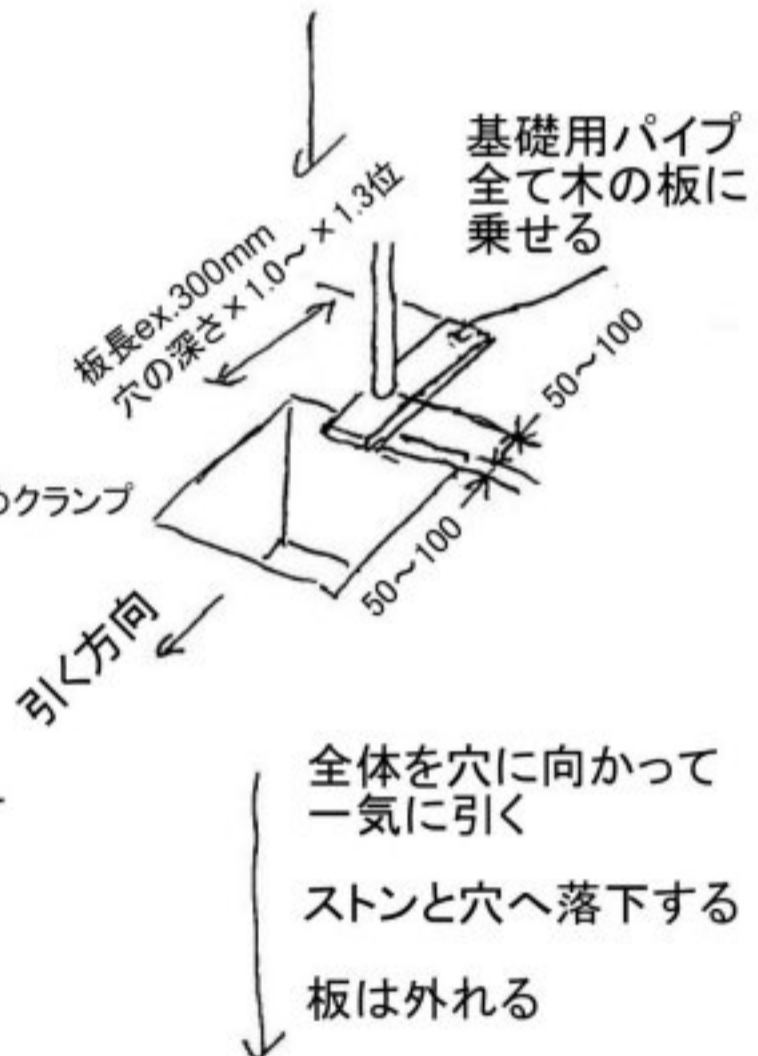
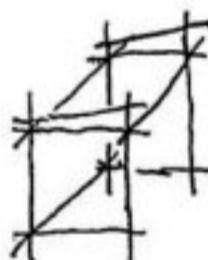


起こした時基礎予定②の700mm  
程度離れた所に立てる

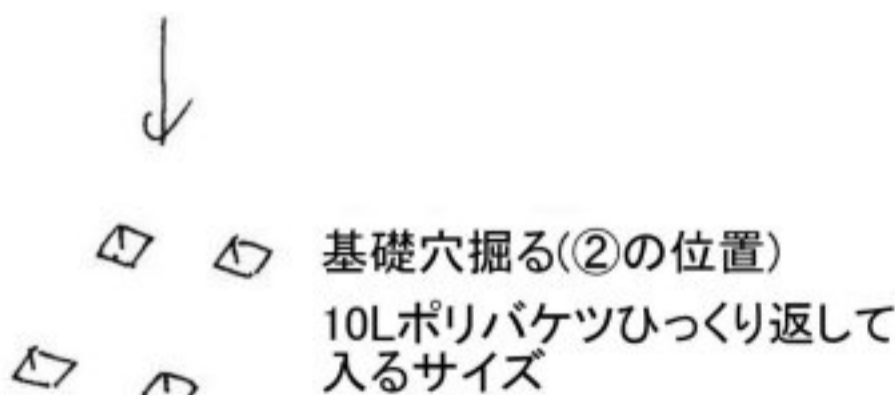
基礎用パイプにはストッパーを付ける  
ex.・貫通ボルト・ベース付Uボルト・タルキ止めクランプ



必要なら部材追加  
間隔寸法合わせ、水平水準出す

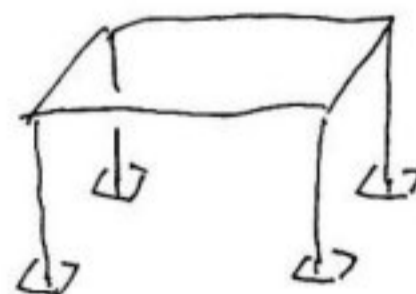


全体を穴に向かって  
一気に引く  
ストンと穴へ落下する  
板は外れる

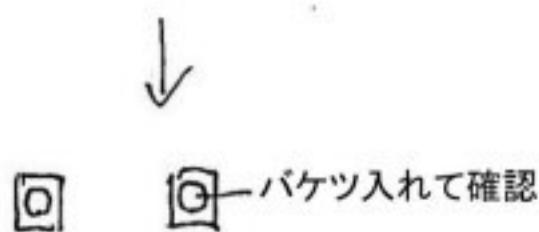


基礎穴掘る(②の位置)

10Lポリバケツひっくり返して  
入るサイズ

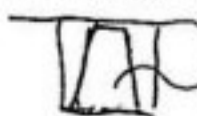


鉛直・水平を  
きちんと取る  
基礎穴高低  
修正する

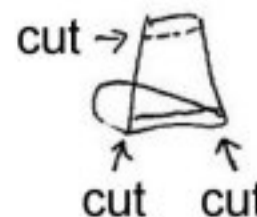


① バケツ入れて確認

バケツの頂が概ね水平であること



10Lバケツ  
(切断前)

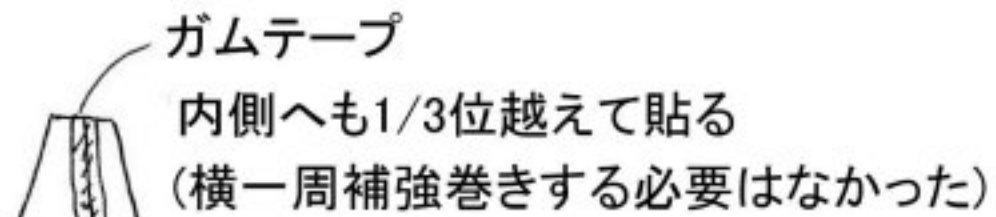
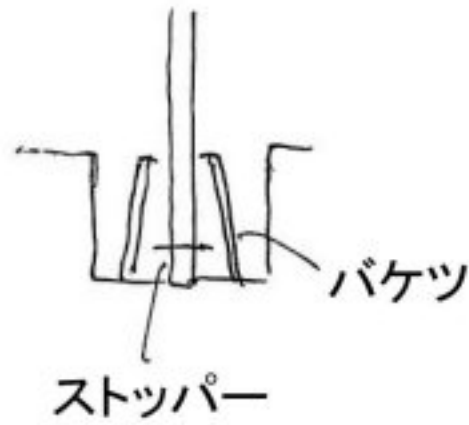


cut →  
cut cut



cut(縦に割る/1ヶ所)

10Lポリバケツ  
を切断する  
(サンダーで可)



レンガ2ヶ/1ヶ所  
準備しておく

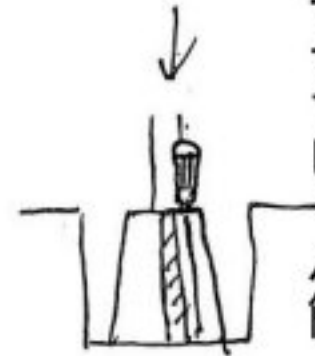
ジャリコンを練る

ジャリコン充填

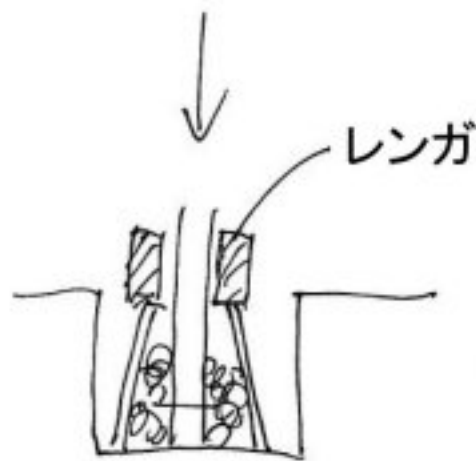
最初のジャリコンはやや堅めとする  
(底部からの流出防止)



バケツ内側ゴム  
テープ近くにマイ  
ナドライバーを  
できるだけ深く差  
し込む



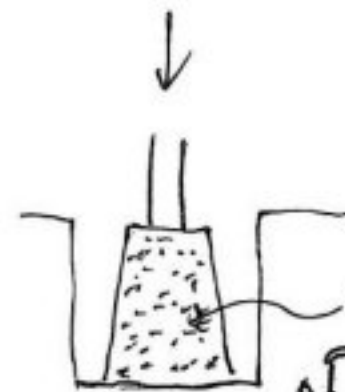
バケツがメリツと  
簡単にはがれる



ジャリコン充填が進むと  
バケツが浮くことがある  
ため、レンガで押さえる  
充填はバケツの約1cm  
下までとする

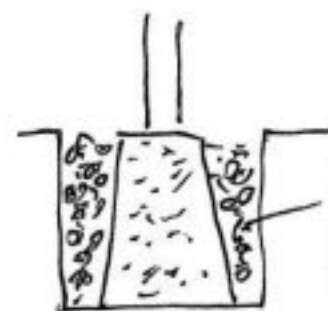
満杯まで充填するとレ  
ンガに付着・固化する  
(コンクリートはレンガ  
に強く付着する)

固化を待つ



コンクリート面

バケツは  
切断して  
ゴミに出す



砂利+土などを  
充填、よく圧密  
する



レンガを取り、カッターで  
ゴムテープ継ぎ目を切る

[完成]